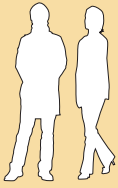


社会福祉法人松原保育園 (光市)



園児1人ひとりに寄り添った質の高い保育を行うとともに、松原保育園で働く全職員が、働きがいを感じる職場となるよう、これからも働き方改革を続けていきます！



園長 北村 陽子さん

全員が思いやりをもって、仕事の質を高め、 働きがいを感じる職場にする！

■主な業務内容と人員構成を教えてください。

当法人は昭和23年に設立し、昨年12月1日で設立73周年を迎えた、光市室積地区に深く長く根差した保育園です。歩いて3分ほどの距離には、西日本有数の海水浴場である室積海岸があり、園児と保育士が砂浜でお散歩をしたり、松ぼっくりをひろったりと、自然に恵まれた保育ができる環境にあります。職員は28名(男性:2名、女性26名)となっています。

女性管理職として園長1名です。



【外観】

■仕事と家庭の両立について、どのような取組をされていますか。

2019年度からやまぐち働き方改革支援センターの協力を得て、働き方改革に取り組んでおり、初年度からICTを導入し、書類業務を削減することで、保育士がより保育に専念できる環境を整備しています。また、就業規則を変更して、子育て中の保育士の子どもが小学校に就学するまで時短勤務が可能となりました。その他、土曜日特別年次有給休暇制度を創設し、土曜日の休日が増えたことで、保育士が仕事と家庭の両立がしやすい環境を整備しました。

■男女が共に働きやすい職場環境づくりのためにどのような取組をされていますか。

今年度から次世代育成支援対策推進法に基

づく一般事業主行動計画を策定し、本園休暇諸制度、育児・介護休業等に関する規定について、職員向けの資料を作成・配布し、研修を実施しています。また有期契約職員を含む全職員の年次有給休暇の取得日数を増加させていく目標を掲げており、全保育士を対象に、継続的な3者面談(保育士、園長、事務長)を実施し、課題の把握に努め、令和5年3月までの実現に向けて取り組んでいます。



【園正面の写真】

■社員のキャリア形成のためにどのような取組をされていますか。

職員がより質の高い保育ができるよう、研修に力を入れています。短期大学、大学からの実習生の受け入れをはじめ、毎月の園内研修、アナウンサーによる朗読研修、マナー研修、図書館司書によるわらべうた研修等、外



【シルバーさんとの交流】

部講師を招聘した研修等、多様な研修も実施しています。また、最近ではテレワーク規定を利用して、職員が自宅でオンライン研修を受ける機会も増えてきました。

■地域社会への貢献としてどのようなことを行っていますか。

当園では、2019年度より、光市シルバー人材センターに希望職種として登録された方を、積極的に保育補助員として採用しています。また地域のお年寄りと交流し、園児が昔の遊びを体験する機会を設けています。



【地域の方々との昔の遊び体験】

■今後の課題を聞かせてください。

引き続き、職員が働きがいを感じ、同時により質の高い保育を提供できるよう環境整備に力を入れていきたいと思えます。



【働き方改革会議の様子】